

イラストレーション

2023年6月27日 作成



イラストは文字情報と組み合わせることで内容が伝わりやすくなる便利なツールです。
文字だけでは生み出しにくい親しみやあたたかい印象を与えることができます。
現在、試験運用中のため、今後内容を更新する可能性があります。

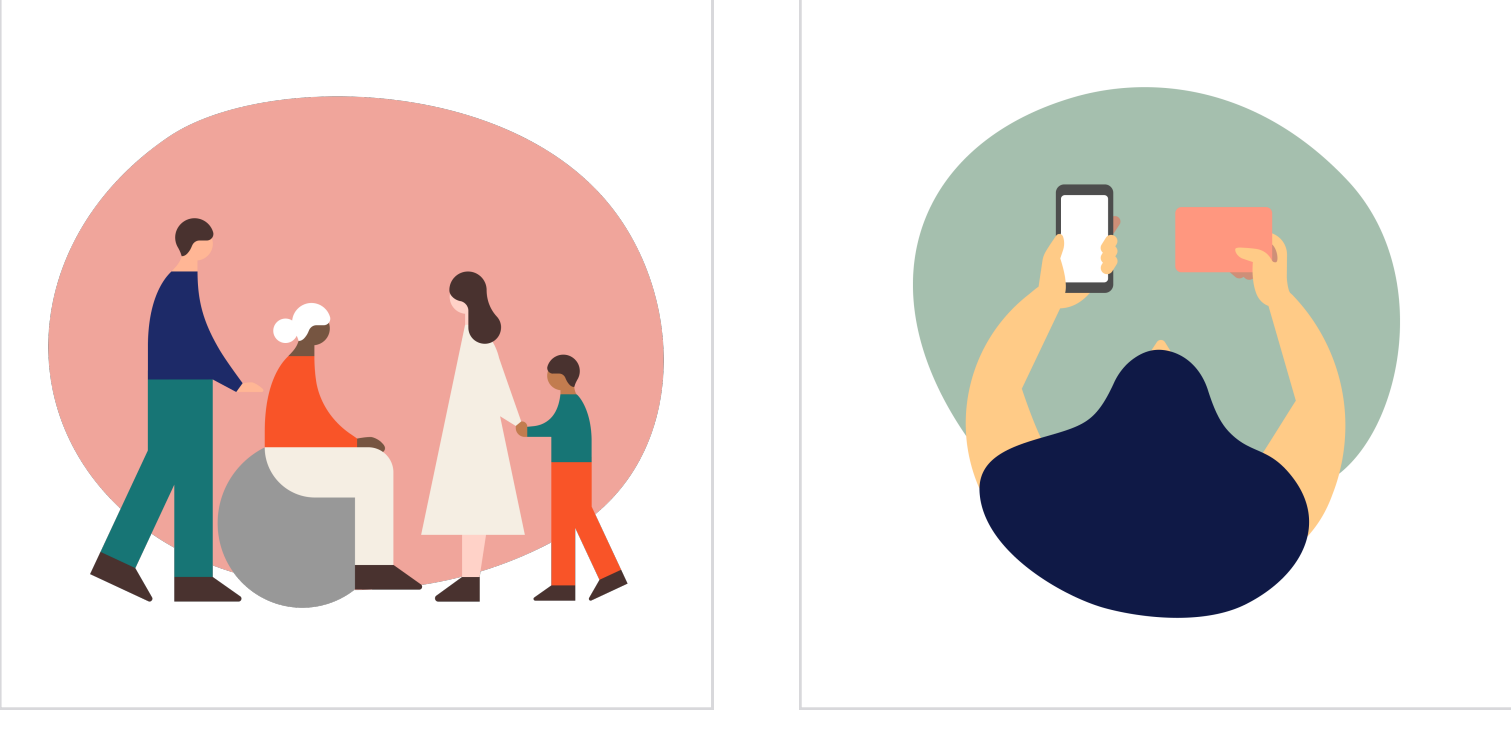
ガイドライン

イラストの種類

イラストは「イラスト(大)」「イラスト(中)」「イラスト(小)」の全3種類。
用途に応じて、イラストを使い分けることでより効果的に活用できます。

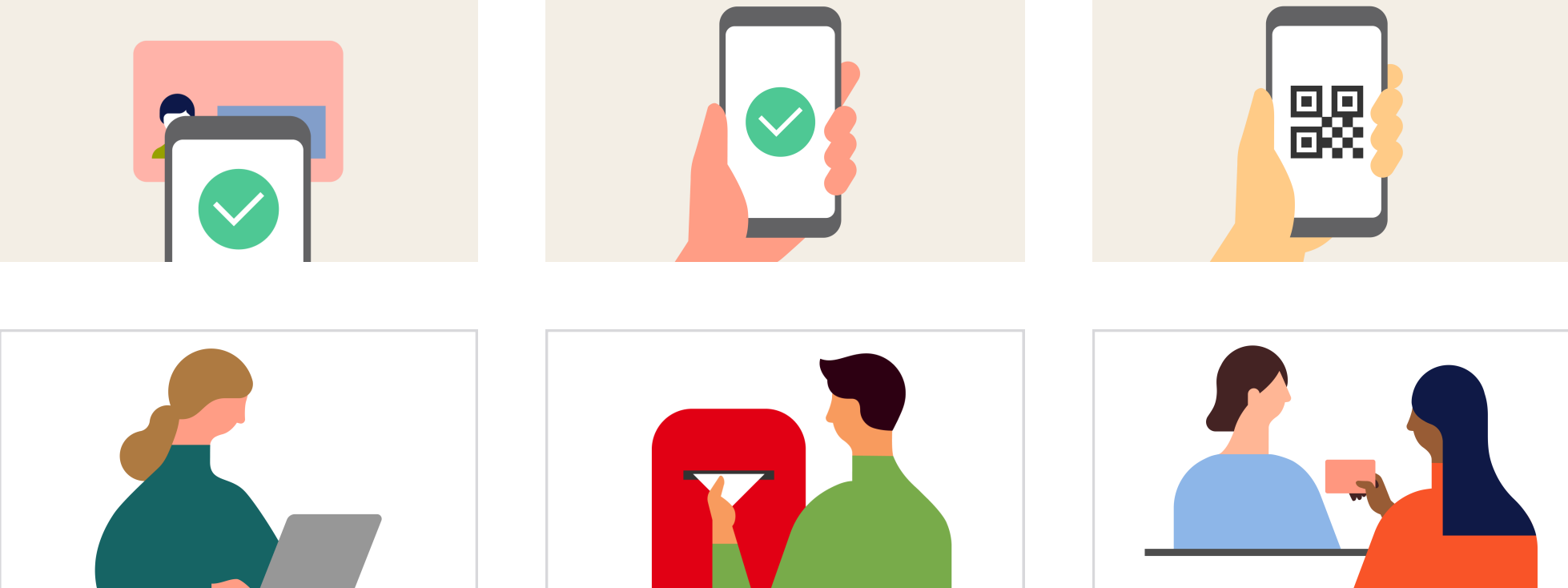
イラスト大

行政が展開するサービスや手続きの全体像を分かりやすく抽象的に伝えたイメージ図です。主に、ウェブサイトやウェブサービスのTOP画像、モバイルアプリケーションの紹介画面に使用できます。



イラスト中

手続き時に発生する具体的なアクションを分かりやすく表現した説明図です。ウェブサイト、ウェブサービスやモバイルアプリケーションの説明画像として使用できます。



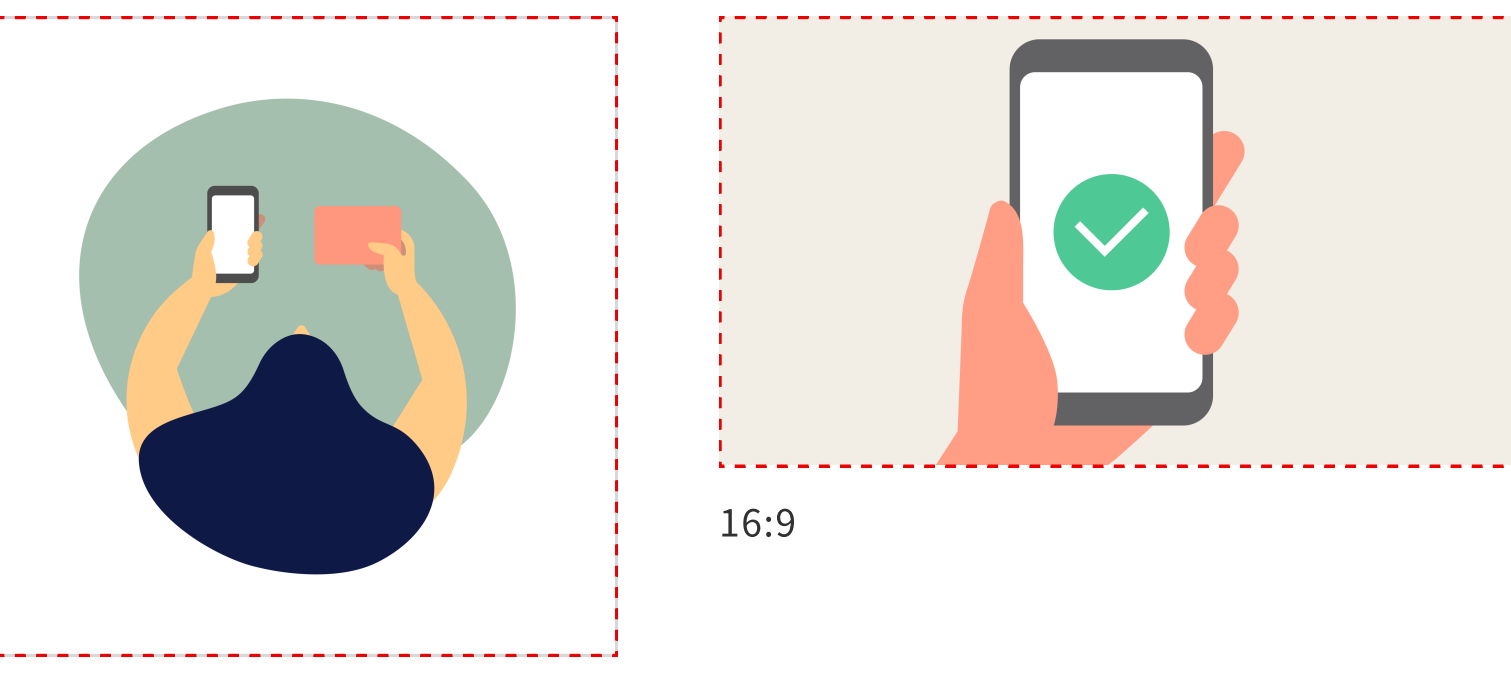
イラスト小

各イラスト内のパーツを取り出したエレメントです。エレメントを組み替えることで、さまざまなカスタマイズが可能です。



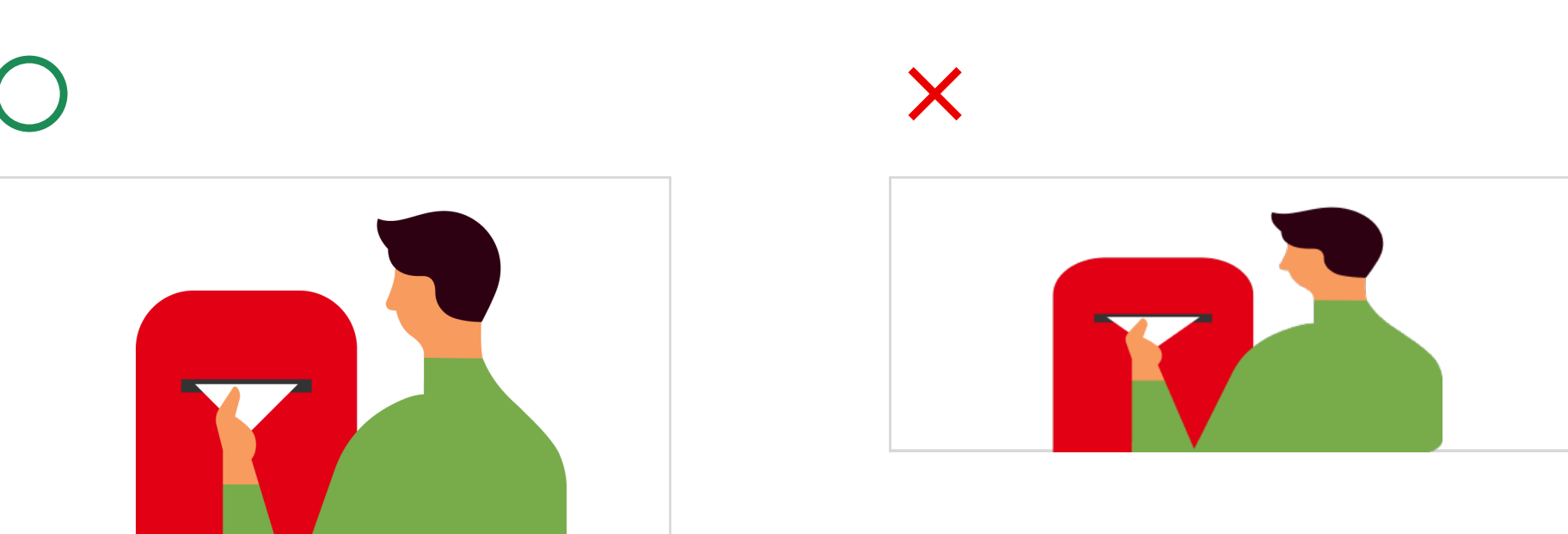
サイズ

1:1と16:9の縦横比を基準として提供しています。画面のレイアウトに応じて使い分けてください。ウェブサイト・ウェブサービス全体の画像サイズの設計や、SNSの規格等に基づいて変更できます。サイズを変更する場合はイラストを変形させないでください。また、視認性が担保できるサイズで提示してください。

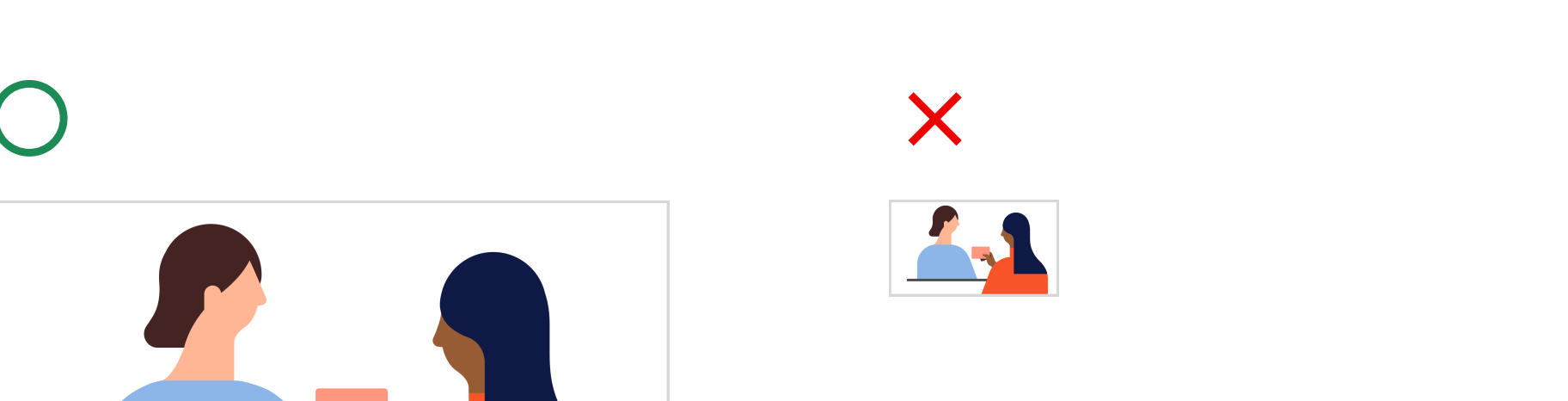


1:1

16:9



イラストを変形させないでください。



視認性が担保できるサイズで掲示してください。

使用例

各省市や自治体のウェブサイトやウェブサービス、モバイルアプリケーションを制作する際、右記の使用例を参考に活用してみましょう。

分かりやすく伝える

平易かつ直感的な文章と共に用いることで文字だけのウェブサイトよりも分かりやすい印象をつくれます。



実装上の注意

代替テキスト

スクリーンリーダーや、画像を表示できない場合のために、img要素に適切な代替テキストをalt属性に指定してください。

